

昭和32年事業所統計調査

調査票 丙 (公社用)

総理府統計局

指定統計  
第2号



7月1日

※ 産業分類番号		
大	中	小

※ 事業所番号				
1 事業所の名称			3 種類別従業者数 (該当のない欄は0と) (書いて下さい)	
2 事業所の所在地	都道 府県	市 郡		(1) 役員 人
		区町村 番地		(2) 常勤の者 人
4 業務の内容			(3) その他の者 人	
			(4) 計 人	
事業所責任者印	注意 (1) 記入に当つては裏面の記入要領を参照して下さい。 (2) ※印は本社で記入します。			

昭和32年事業所統計調査

調査票 丙 (公社用)

総理府統計局



※ 産業分類番号		
大	中	小

※ 事業所番号		副票	
1 事業所の名称			3 従業者数
2 事業所の所在地	都道 府県	市 郡	(1) 総数 人
		区町村 番地	(2) 内 常勤の者 人
			4 業務の内容

(日本工業規格A5判)

(裏面)

記入の要領

A 調査の趣旨

総理府統計局では、事業所および従業者の分布ならびにその活動状態を明らかにしてわが国産業活動の実態は握に資するとともに、各種の標本調査のための適切な基礎資料を提供するため、本年7月1日を期して昭和32年事業所統計調査を行うことになりました。ついては公共企業体に属する事業所に対しても一般の事業所統計調査に準じて、調査を行いますから御協力をお願いします。調査の対象となる事業所に対しては、各公社の本社から、調査票が配付されますから、配付を受けたところでは下の「記入の仕方」に従つて正確に記入して下さい。

B 記入の仕方

1 事業所の名称

事業所の正式の名称を省略せずに記入して下さい。

2 事業所の所在地

事業所のある場所を番地まで詳しく記入して下さい。

3 種類別従業者数

その事業所に勤務しているすべての従業者について次の「(1)役員」「(2)常勤の者」「(3)その他の者」の区分に従つ

てその数を記入して下さい。

ここで従業者とは、7月1日現在においてその事業所に勤務し、俸給、給料およびその他の給与を受けている者のすべてをいい、普通にいう職員(主として知的作業に従事するもの)であると、労働者(主として肉体的作業に従事するもの)であるとを問いません。

ただし3ヵ月以上の長期欠勤者、退職者、停職者、組合専従者などは除きます。

(1) 役員

総裁、副総裁、理事および監事をいいます。

(2) 常勤の者

職員(試用員を含む)、本年4月から引続き勤務している臨時の者および常勤の嘱託をいいます。

(3) その他の者

「(1)役員」「(2)常勤の者」以外の従業者をいいます。非常勤の嘱託、在職2ヵ月に満たない臨時または日雇の者

などです。

4 業務の内容

事業所の行つているおもな業務を主要なものから順に詳細に記入して下さい。

5 副票

調査票の主要の記入が終つたら下方の副票のそれぞれの欄に、調査票の各事項の記載に基づき、所要の記入をして下さい。なおこの票は切離さないで、そのまま提出して下さい。